



石原ケミカル株式会社



代表取締役社長

酒井 保幸氏



法人概要

所在地 〒652-0806 神戸市兵庫区西柳原町5の26  
 ☎078・681・4801  
 設立 1939年3月3日  
 事業内容 化学製品・工業薬品の製造販売  
 資本金 19億8087万円  
 売上高 169億6738万円（2021年3月期連結）  
 従業員数 266人  
 社・店・工場 東京支店、滋賀工場、神戸工場、台湾支店、タイ駐在員事務所  
 関係会社 キザイ(株)、石原化美(上海)商貿有限公司  
 ホームページ <https://www.unicon.co.jp/>

「前期（2022年3月期）の業績は非常に好調でした。」

「表面の機能を創造する」をコンセプトに、金属表面処理剤及び機器等▽電子材料▽自動車用化学製品等▽工業薬品の4事業を展開しています。前期は、旺盛な半導体需要、またコロナ禍で売れ行きが好調だったパソコンやゲーム機需要などに支えられ、電子部品をはじめとするめっき液や電子材料が大きく売り上げを伸ばしました。また、衛生意識の高まり

により、自動車のエアコン洗浄剤も好調でした。この結果、全体では大幅な増収増益となりました。

頼に対し、めっき液を構成する金属、有機酸、添加剤、温度や電流量の組み合わせを変えた百何十ものデータを短期間で解析し提出

しました。これにより研究開発担当者には単純作業から解放され、より創造的な仕事に時間を振り向けることができます。今後はAIを活用

できる導電性銅ナノインクは、海外市場においてRFID（ICタグ用途）の開発を進めています。また、銅ナノ粉の新しい用途として現在三つのテーマで取り組んでおり、早期の実用化を目指します。

# 高付加価値製品で成長

「研究開発面で注力して取り組んでいることは、

新しいめっき液の開発において、研究開発担当者の手に頼っています。これまで、データ取り用し、さらに生産性の向上を進めてきましたが、昨年、そのデータ取り作業を自動化する装置を導入し

必要などろにだけ配線を形成

「今期、取り組むことは、付加価値の高い製品を提供し、持続可能な成長と豊かな未来に貢献

は、取引のあるメーカーからの依

り作業を自動化する装置を導入し

必要などろにだけ配線を形成

します。